

乳腺・内分泌外科、(旧) 第一外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 晩期再発乳癌の生物学的特徴と予測因子に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院乳腺外科

[研究責任者] 山下 啓子（乳腺外科・教授）

[研究の目的] 晩期再発の危険因子、治療法を各種タンパク質の発現解析、遺伝子検査などを行うことで調査します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

乳癌の患者さんで、平成9年1月1日から平成20年6月30日の間に（旧）第一外科で研究用として手術で切除した乳癌組織の保管に同意された方。または同期間に（旧）第一外科で乳癌に対して手術を行い、病理検査を行った患者さん。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：手術残余標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、手術内容、治療内容、再発の有無、乳癌の病理組織所見、最終観察日、転帰

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院乳腺外科 担当医師 細田 充主

電話 011-706-7381 FAX 011-706-7384